

こども若者・経験者ととともに作る

心の声を聴く

こどもアドボカシー

11.22

【FRI】

時間

13:00-15:00

場所

群馬県庁32階 NETSUGEN

〒371-0026 群馬県前橋市大手町1丁目1-1

※駐車場利用可能（お支払いは各自でお願い致します）

令和6年の改正児童福祉法で、一時保護所にて、子どもの声を聴く取り組みが法制度化され、「子どもの参画」が重要であると言われるようになりました。社会的養護経験者とともに、アドボカシーの取り組みをつくっていくために大切なことを共に考え、アクションを起こすための時間にしたいと思います。

Day1

13:00-

ご挨拶、基調講演

子どもアドボカシー協議会 理事 / 子どもの声からはじめよう 代表理事
こども家庭庁 参与 / 川瀬信一



川瀬 信一

13:30-

活動内容紹介

一般社団法人子どもアドボカシーセンター☆ぐんま☆ 代表理事 豊島美和

14:00-

10分休憩

14:10-

パネルディスカッション

テーマ：社会的養護経験者・大人にとって、子どもの声をきくということは人生にどのような影響があるのか？

登壇者：川瀬信一、豊島美和、社会的養護経験者
コーディネーター：渡辺睦美



豊島 美和

14:50-

質疑応答

15:00-

解散

お申し込みは
こちらから▶

締切日：11月20日（水）まで



主催

NPO法人全国子どもアドボカシー協議会 子ども若者委員会

共催

一般社団法人子どもアドボカシーセンター☆ぐんま☆
一般社団法人ヤング・アシスト

助成

公益財団法人SBI子ども希望財団

つながるワークショップ あつまれ!

群馬の子ども・若者たち

11.23

S
A
T

時間

11:00-15:00

場所

ecolab cafe

〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町382番地1 群成舎ANNEX bldg 1階
※駐車場の用意あります(利用時予約などは不要です)

子どもアドボカシーとは?

「子どもアドボカシー」は、子どもの声を聞いていこう!という取り組みで、子どもの思いや願いをきき、時には代弁する役割を担っています。現在は社会的養護(児童養護施設や里親家庭)における子どもの声をききながら、支援を行う取り組みが始まっています。エリアによっては、社会的養護から巣立った若者が子どもの声をきく役割として活動しています。

群馬県で暮らす社会的養護を経験した若者と、さまざまなエリアで当事者として活動をしているメンバーで、交流を行うイベントです!お互いで語り合い、「子どもアドボカシー」の活動をどのようなものにしていきたいか、楽しく、ゆるく考え繋がりをつくります。お昼ご飯もあるので、一緒に食べながらリラックスできる時間を過ごせたら嬉しいです。

Day2

対象

群馬県在住 社会的養護経験者/里親家庭
ファミリーホーム/児童養護施設で暮らす高校生

11:00-

ご挨拶・ルール説明、アイスブレイク

子ども若者委員会、社会的養護経験者で集まって、自己紹介とゲーム!
お互いのことを知り合えるチャンス!

12:00-

お昼休憩 ※こちらで用意あります!

みんなでゆっくりお昼ご飯を食べよう!!

13:30-

子どもアドボカシーセンター☆ぐんま☆の活動説明

一時保護所でアドボカシー活動を行っている、アドボカシーセンターの活動説明を聞こう

14:00-

ワークショップ

トークセッションごとに分かれて、ゆるゆる語り合おう!!



なべちゃん



なおと



ふゆき



むつみ

15:00-

解散

また会おうね~!

お申し込みは
こちらから▶

締切日:11月15日(金)まで



主催

NPO法人全国子どもアドボカシー協議会 子ども若者委員会

共催

一般社団法人子どもアドボカシーセンター☆ぐんま☆
一般社団法人ヤング・アシスト

助成

公益財団法人SBI子ども希望財団